

地域づくりネットワーク埼玉県協議会会員情報

団体名	アポポ商店街振興組合（入間市）	
DATE	代表者	松井 秀男
	事務局及び情報誌等送付先	松井 秀男 〒358-0003 埼玉県入間市豊岡1-3-7 電話 04-2962-3779 fax 04-2965-6688
	構成員	89人
	情報誌	アポポ通信
設立のきっかけ	入間市駅南口周辺の商店や企業を中心とした商店街活動のために設立。イベントや販売促進事業の開催の他、大型店・地元商店街等との連携した祭りやイベントの他まちづくりにも協力する。	
活動の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・サマーフェスティバル等のイベント開催 8月最終土曜日に開催、国際屋台村、横田基地所属バンドによる野外コンサートが好評 ・大型店との共生 “いるまんなか協議会”情報発信のための「瓦版」、歳末スタンプラリー等を大型店6店、商店街2団体で開催 ・大学との連携 「駿大ふれあいハウス」駿河台大学の商店街の拠点拠点と連携し、祭りやIT等で協力、地元との関係を深めてきた。ハウス閉館後、いるまんなか協議会主体になり「豊岡ブチ大学」がその役目を担っている。 ・まるポ通り景観整備事業（TMO事業） 街路灯31基、絵タイル25カ所、インフォメーションボード8カ所を歩道に設置。地元の学校や美術サークル、芸術家の人たちの協力を得て実施。 ・商店街マップ、逸品情報カタログ他 ・アポポスタイル創出 アポポの将来像を模索 ・隣の町屋通り商店街と連携して、「開運きのえね市」（500円のワンコイン市）を開催 ・街路灯に防犯カメラ12台設置 	
表彰実績	平成17年度「地域づくり総務大臣表彰」（地域振興部門）受賞 平成21年度「新がんばる商店街77選」（経済産業大臣表彰）	
活動の内容	アポポダンスフェスティバル	8月のサマーフェスティバルと同時開催
	サマーフェスティバル	8月の最終土曜日に開催する夏の祭りで、国際屋台村、米軍バンド演奏、和太鼓、ジャズ演奏、子供広場等
	大学との連携	駿大ふれあいハウスの協力を得て、愛宕神社春祭り（おとろろう祭り）やサマーフェスティバル等で学生の企画からの参加
	まるポ通り景観整備	丸広からアイポットまでの地区の電線地中化に伴い、街路灯やポケットパークの充実をメインに事業計画を練っている。平成17年度のTMO（中心市街地活性化法に基づく街づくり組織）のメイン事業で、街路灯・絵タイル・インフォメーションボード等を設置。その後、防犯カメラ12台を街路灯に設置。
	いるまんなか協議会	大型店6店と地元商店街2つが共同して行うイベントや販促事業を企画運営し、いるまんなか瓦版で広報する。歳末スタンプラリーを実施
	逸品カタログ／	隠れた逸品を発掘、開発のためにお互いの商店街から10店程度の店を推薦、探検隊員皆で調査し、情報シートを埋め、プレゼンテーションしてネーミングやキャッチコピー逸品マークを考え、情報カタログにまとめる。
	情報カタログ12	
	商店街マップ作成	商店街のスタッフが手作業で情報収集をし、イラストを描き、写真を撮ってイラストマップ（No.1～3）、専門店マップ（飲食編、物販サービス編）を作成
	清掃デー	毎月15日に商店街内のゴミ清掃や枝きり、雑草取り等を商店街全体で行い、市民も参加。
	アポポ通信	商店街内のイベントや連絡事項の情報
	街づくり倶楽部	商店街内の有志で構成、公園リニューアルや景観整備、通りの名称等を検討、ホームページも開設
	映画文化を考える市民会議	ユナイテッドシネマ入間で、自主映画祭や自主企画が受け入れやすいようプロデュースする（百合祭、新成人を祝う映画祭、たそがれ清兵衛試写会、旅の途中で、蔵野行他
	祭り活性化委員会	4月中旬のおとろろう祭り、9月中旬の日枝神社秋祭り、年6回開催のきのえね祭りを活性化して地域内の来場者数を増やすことを目的とする

地域づくりネットワーク埼玉県協議会会員情報

	地域ふれあい通貨「元気」	地域通貨のネットワークを活用して市民活動団体の取り込みと魅力アップを目指す。
	丸広1Fエントランスホール活用計画	丸広1Fで市民活動団体や市関連のイベントやコンサートを開催することにより地域内の集客力アップを目指す
	ジョンソンカーニバル	今までのイベントでは集まらなかった若い層を中心としたスペシャルカーやクラシックカーを路上に展示し、ヒップホップ、ロックコンサートとともに知名度アップを図る。
	TMO	商店街マップ作成、まるぽ通り景観整備、逸品開発／魅力整備事業等をTMの協力を得ての実施
	アポポスタイル創出	アポポの将来像を模索するために企画。お任せアポポメニュー（ちょっとお得なメニュー）、商店街ビジネス企画運営（商店街単位で契約することによるスケールメリットを活用、利益の一部を商店街の活動に再投資）
	開運きのえね市	隣の町屋通り商店街と連携して、60日に1回きのえね例祭日に「開運きのえね市」を開催、ワンコイン市として500円で魅力的な商品、サービスを提供
	いるバル	年1回程度開催。今年で4回目の街バル実施。
	ハロウィーン	仮装コンテストを10月末に実施
今度の計画目標	「アッというまにひとぽこぽこ」の街に！ “One for all, All for One”	
団体PR	個性の活動をバックアップすると共に、まちづくりや他団体との連携を通じて幅広い活動を心がけている。 小売店が少ないため販売促進事業よりも街全体のイメージアップを目的とした祭り、まちづくり活動を中心としているが、商店街イラストマップや逸品情報カタログの作成もでき、充実しつつある。大型店や大学、町内会との連携も実を結びつつあり、「アッというまに人ぽこぽこ人が集まるまち」になってきた。	